

KBM 720 ヨトウガ卵巣由来細胞培養用無血清培地

用途

サイトカインやワクチンといった組換えタンパク質の大量生産手段として、昆虫細胞の培養に製薬業界からも注目が集まっています。なかでも、ヨトウガ卵巣由来Sf-9細胞株は、目的遺伝子の発現や産生効率が高く、利用用途の拡大が期待されています。本製品は、無血清でのSf-9の高密度浮遊培養を可能とすることでより効率的なタンパク質生産を実現します。

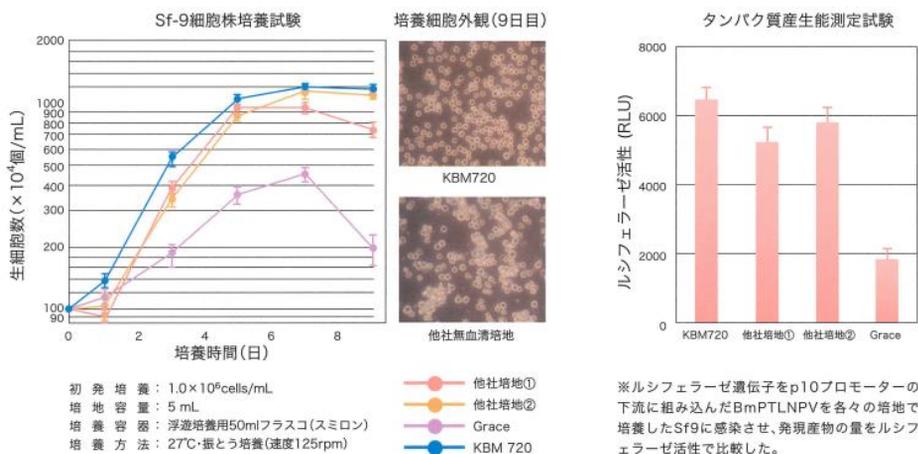
BmN4細胞でも継代を確認中でTC-100とも同等の性能を有します。



特長

- ヨトウガ卵巣由来Sf-9株を増殖させ、バキュロウイルス発現系タンパク質を産生させる ために開発された無血清培地です。
- 振とう、攪拌、静置すべての培養方法でご利用いただけます。
- 炭酸ガス培養器を必要としません。

培養例



既存製品との比較 (TC-100)BmN4細胞 株式会社バキュロテクノロジーズ 馬嶋様ご提供



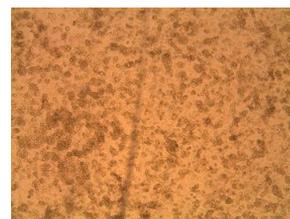
BmN4-TC-100初期培養



BmN4-KBM720初期培養



BmN4-TC-100 2ヶ月以上継代維持



BmN4-KBM720 2ヶ月以上継代維持

製品コード	製品名	容量	定価	有効期限	保存温度
16027205	KBM 720	500mL	お問い合わせ	製造後12カ月	冷暗所 2~8°C

* 本製品は研究用試薬であり、ヒトまたは動物の治療用ではありません。



KOHJIN BIO